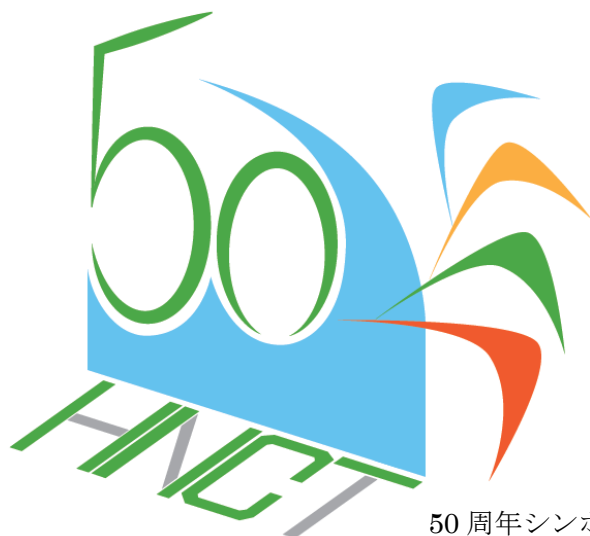


八戸高専企業技術者等活用プログラム

創立50周年記念 田面木塾

平成 24 年 度



50 周年シンボルロゴ

独立行政法人 国立高等専門学校機構

八 戸 工 業 高 等 専 門 学 校

Hachinohe National College of Technology

〒039-1192 八戸市大字田面木字上野平 16-1

TEL 0178-27-7234 Fax 0178-27-9487

平成 24 年 9 月

八戸工業高等専門学校企業技術者等活用プログラム 「田面木塾」

プログラムの概要

八戸工業高等専門学校では、既に6,300人を超える卒業生・修了生を社会に送り出しています。企業技術者等活用プログラムは、産官学協同教育の一環として、最先端技術、地元企業、マネジメント、行政などの分野で「その道のプロ」となった卒業生や地域の各界のリーダーの講演により、本科5年の学生と一般市民や地域産業界の技術者を対象に幅広い技術やノウハウの伝承、地域グラウンドデザインの学習などを目的とします。

本プログラムは、平成20年度からスタートし、本年度は10月から10回の開催を予定しており、講師陣には、企業等の第一線で活躍する卒業生、地域のリーダーを迎え、培われた知識、技術、経験を組織的・系統的に後進の若い学生や企業技術者に伝えるため、講義形式を主とした授業を実施します。来年は本校創立50周年を迎えることから、そのプレイベントとして、開催することといたしました。

より専門的な講義や人生の教訓となるような体験談、世界に発信する企業の現状、地域の動向や課題など、興味深いカリキュラムになっています。学生は単位取得のため全部の受講が必要ですが、一般の方・企業技術者の方は興味ある講義のみの受講が可能となっておりますので、お気軽にご参加下さい。

講義日程（予定） 10月3日から1月30日まで 午後15時15分から16時45分

場 所 八戸工業高等専門学校 大会議室〔管理棟3階〕

講師陣と演題（仮称）

機械工学科	1回生	天坂 格郎	自動車開発設計の未然防止
機械工学科	2回生	福真 昭彦	時代が求めるファッションを読む
機械工学科	2回生	二ツ森 徹	自動車産業を支える人間力
電気工学科	4回生	竹子 勉	物流の最先端 4PL の先、アメリカ的思考、日本の思考
電気工学科	8回生	青山 正幸	フェロニッケル製錬の安定操業を支える発電設備
工業化学科	1回生	榎本 善光	鳥の目、虫の目
工業化学科	2回生	佐々木 久美	技術者のクオリティ「独立技術士の世界」
工業化学科	11回生	羽賀 義男	次世代を担う子供たちに託す～の本の教育事情から
工業化学科	28回生	岩間 直子	青森県産ブランド化を創る楽しみ、苦しみ
土木工学科	6回生	舘山 勝	鉄道構造物の技術開発への挑戦

講義日程 (予定)

※講義時間は、全日程とも、15：15～16：45 です。

回	月 日		曜	講師名	講師所属	演 題
1	10 月	3 日	水	青山 正幸	[E8] 大平洋金属 株式会社	フェロニッケル製錬の安定操業を支える 発電設備
2		10 日	水	福真 昭彦	[M2] 株式会社 しまむら 取締役会長	時代が求めるファッションを読む
3		24 日	水	岩間 直子	[28C] 青森県産業技術 センター弘前地 域研究所 主任研究員	青森県産ブランド化を創る楽しみ、苦し み
4		31 日	水	佐々木 久美	[C2] 佐々木技術士事 務所代表	技術者のクオリティ「独立技術士の世界」
5	11 月	21 日	水	榎本 善光	[C1] 八戸圏域水道企 業団副企業長	鳥の目、虫の目
6	12 月	5 日	水	二ツ森 徹	[M2] 前高田工業株式 会社 社長	自動車産業を支える人間力
7		12 日	水	竹子 勉	[E4] Geodis SCO Japan 株式会社 代表取締役	物流の最先端 4PL の先、アメリカ的思 考、日本的思考
8	1 月	9 日	水	羽賀 義易	[C11] 平賀中学校 校長	次世代を担う子供たちに託す ～日本の教育事情から
9		23 日	水	舘山 勝	[Z6] 財団法人鉄道総 合技術研究所 構造物技術研究 部長	鉄道構造物の技術開発への挑戦
10		30 日	水	天坂 格郎	[M1] 青山学院大学 理工学部教授	自動車開発設計の未然防止